

《履修上の留意事項》2024年度は通年開講とする。

《担当者名》 田中裕子 (非) yta@hoku-iryo-u.ac.jp 明野聖子 表山知里

【概要】

住民の健康を守るための公衆衛生看護活動に関する管理の理念と方法を理解する。

【学修目標】

1. 公衆衛生看護管理の目的と機能を理解する。
2. 災害や感染症などの健康危機管理における体制を整え、発生時、回復時の対策及び予防策を具体的に説明できる。
3. 地域の人々の健康課題に応じた事業立ち上げや施策化の過程について事例を用いて説明できる。

【学修内容】

回	テーマ	授業内容および学修課題	担当者
1	公衆衛生看護管理(1)	公衆衛生看護管理の目的、機能、方法	田中
2	公衆衛生看護管理(2)	公衆衛生看護倫理	田中
3	健康危機管理(1)	健康危機管理の定義と組織体制	田中
4	健康危機管理(2)	災害と住民の支援	田中
5	健康危機管理(3)	災害と住民の支援	田中
6	健康危機管理(4)	災害と住民の支援 避難所運営ゲーム(HUG) グループワーク	明野・表山
7	健康危機管理(5)	災害と住民の支援 避難所運営ゲーム(HUG) グループワーク	明野・表山
8	健康危機管理(6)	感染症対策 -結核	田中
9	健康危機管理(7)	感染症の積極的疫学調査	田中
10	健康危機管理(8)	感染症対策 -ノロウイルス・0157	田中
11	健康危機管理(9)	事例検討会(小学校でノロウイルスが発生したら)	田中
12	公衆衛生看護管理(3)	事例検討会-公衆衛生看護管理(苦情対応)	明野・表山
13	施策化と予算(1)	公衆衛生看護活動に関する事業と予算管理	田中
14	施策化と予算(2)	公衆衛生看護活動に関する事業と予算管理 地域ケアシステムの構築	田中
15	施策化と予算(3)	公衆衛生看護活動に関する事業と予算管理	田中

【授業実施形態】

面接授業

授業実施形態は、各学部(研究科)、学校の授業実施方針による

【評価方法】

参加態度60%(事例検討会30%、HUG10%、リフレクションシート20%)、単元テスト40%

【教科書】

1. 標美奈子他編著: 標準保健師講座1, 公衆衛生看護学概論 第6版, 医学書院, 2022.
2. 中谷芳美他編著: 標準保健師講座3, 対象別公衆衛生看護活動 第4版, 医学書院, 2018.
3. 佐伯和子編著: 公衆衛生看護学テキスト 第2巻 公衆衛生看護の方法と技術 第2版, 医歯薬出版株式会社, 2022
4. 佐伯和子編著: 地域保健福祉活動のための地域看護アセスメントガイド 第2版, 医歯薬出版株式会社, 2018.

【参考書】

1. 岡本玲子他編著：公衆衛生看護学テキスト 第3巻 公衆衛生看護活動I 第2版，医歯薬出版株式会社，2022
2. 平野かよ子他編著：公衆衛生看護管理論 第4版，メヂカルフレンド社，2015.

#### 【備考】

Google Classroomを用いて出席確認及び学習の理解の確認を行う。  
場合によっては、Google Classroomを用いてオンデマンド型授業を行う。  
授業内で学生の理解度を把握するためにGoogle Formsを活用する。

#### 【学修の準備】

- 1)テキストの関連ページを読解しておくこと。
- 2)事例検討会の事前に、事例検討会の進め方、事例に関する基本的な疾病や支援方法など知識の確認をしておくこと。

1回の授業に対する平均予習時間1時間

#### 【ディプロマ・ポリシー(学位授与方針)との関連】

DP2：看護専門職に必要な知識・技術を修得し、健康や生活に関する問題に対して、適切かつ柔軟に判断し解決できる学術的・実践的能力を身につけている。

DP3：社会環境の変化や保健・医療・福祉の新たなニーズに対応できるよう自己研鑽し、自らの専門領域において自律的・創造的に実践する能力を身につけている。

DP5：多様な文化や価値観を尊重して地域社会に貢献できる能力を身につけている。

#### 【実務経験】

田中裕子（保健師）、明野聖子（保健師）、表山知里（保健師）

#### 【実務経験を活かした教育内容】

保健師としての実務の経験を活かし、住民の健康を守るための公衆衛生看護活動に関する管理の理念と方法を実践的に教育する。